

令和5年3月30日

「地域の人事部」で7社が専門人材とマッチング成立

－個々の企業だけでは解決困難な課題の解決を図ります－

燕市は、令和4年度に関東経済産業局が推進する「地域の人事部」事業の実証地域として選定され、市内企業の人材確保に向けた推進体制の整備や、専門性を有する外部人材とのマッチング等を通じた企業の課題解決支援を推進してきました。その結果、7社で外部人材とのマッチングが成立し、今後マーケティングや商品開発、人事制度構築等に具体的に取り組んでいただきます。また、4月以降は新たな参画企業を募りながら、市内企業の課題解決を支援していきます。

【令和4年度「地域の人事部」参画企業の概要】

市内企業	マッチングできた人材（経歴、専門スキル等）	今後取り組む課題
A社(製造業)	所在地：関東圏内3名 ①会社員(IT企業でのプロジェクトマネジメント実績多数) ②フリーランス(全国で中小企業プロモーションを担当) ③会社経営者(プロダクトデザイン会社を経営)	①製品認知度向上・マーケティング ②ブランディング ③商品開発
B社(製造業)	所在地：関東、大阪3名 ①会社経営者(人材会社経営のキャリアコンサルタント) ②フリーランス(全国の中小企業プロモーションを担当) ③フリーランス(グラフィックデザイナー、商品企画等幅広く対応)	①人事制度構築 ②マーケティング ③商品開発
C社(製造業)	長野県内会社員 (デジタルマーケティング、プロダクトマネジメント実績多数)	ホームページ改修
D社(建設業)	大阪府内会社経営者(人材会社経営のキャリアコンサルタント)	人事制度構築
E社(製造業)	北海道会社員(大手企業でエンジニア、商品設計開発、技術指導)	商品分析、販路開拓
F社(製造業)	関東圏内会社経営(プロダクトデザイナー会社を経営)	商品開発
G社(製造業)	栃木県内会社経営(人材育成、ブランディング会社経営)	人事制度構築

※令和4年度は協議会を設立し、情報共有等を図るとともに、人材マッチングを実施。

※マッチングした方には、それぞれ月2回程度の頻度で各企業の業務に携わってもらいます。



地域の人事部・・・個社単位では困難な「人材」の課題に対し、地域の支援機関が一丸となり企業の人材確保等を推進する体制を整備し、経営課題の把握、人材像明確化、マッチング後のフォロー等のノウハウを連携、共有しながら支援する関東経済産業局の事業。

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：山田
電話：0256-77-8231（直通）